



ITmedia Inc.

平成25年3月期 第3四半期 決算説明資料

平成 25 年 1 月 30 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成24年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。

なお、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。



ITmedia Inc.

平成25年3月期 第3四半期(10～12月) 業績概要

平成 25 年 1 月 30 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

○営業利益が前年比15百万円改善し増益

○売上は前年比74百万円の減収

○総コストは前年比88百万円減少

	実績	前期比
売上高	762百万円	△8.9%
営業利益	116百万円	+13.2%
経常利益	117百万円	+10.4%
当期純利益	72百万円	+19.9%

○主な要因

売上面

- ・ 主要3分野のうち、2分野で前年比減収
 - IT分野 前年比△4.7%
 - エレクトロニクス分野 同+3.3%
 - コンシューマー分野 同△14.4%(△4.8%※)
- ・ ターゲティング型商品売上は前年比+16.6%
 - タイアップ型売上前年比△19.3%
 - ディ스플레이型は前年比△14.0%

コスト面ほか

- ・ タイアップ売上原価の減少
- ・ 事務所移転により固定費削減
 - 四半期の賃料が前年46Mから13Mに削減
- ・ 投資有価証券評価損6Mを計上

平成25年3月期 第3四半期(10~12月)連結業績

(百万円)

	前期(10~12月)		当期(10~12月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	836	100.0%	762	100.0%	△8.9%
売上原価	343	41.1%	296	38.9%	△13.8%
売上総利益	493	58.9%	465	61.1%	△5.5%
営業利益	102	12.3%	116	15.2%	+13.2%
経常利益	106	12.7%	117	15.4%	+10.4%
当期純利益	60	7.3%	72	9.6%	+19.9%
包括利益	60	7.3%	73	9.6%	+20.5%

注: 百万円未満を切捨てて表示しております。

平成25年3月期 第3四半期に行った主な施策

2012/ 10/ 1 国内初のスマホ向け専用ニュースサイト「ITmedia News スマート」開設

2012/ 11/30 投稿に奨励金、テーマ別情報共有サービス「ONETOPI」を公開

2012/ 11/30 一ヵ月のユニークブラウザ数が2,188万を突破し、過去最高値を更新

2012/ 12/12 「ITmedia eBook USER」期待する電子書籍リーダーと電子書店の調査発表

ITmedia News



ONETOPI
wantopi



ITmedia
eBook
USER

今後期待する電子書籍リーダー／電子書店 ランキング

	端末名	得票率 (数)	電子書店名	得票率 (数)
1位	iPad mini (Apple)	33.6% (1593)	Kindleストア (Amazon)	46.8% (2219)
2位	Nexus シリーズ (Google)	14.9% (704)	iBookstore (Apple)	15.9% (754)
3位	Kindle Paperwhite (3Gモデル含む、Amazon)	14.2% (673)	紀伊國屋書店 BookWebPlus (紀伊國屋書店)	9.1% (430)
4位	iPad (Apple)	12.3% (583)	Google Play Books (Google)	6.7% (316)
5位	Kindle Fire (HD含む、Amazon)	12.3% (582)	eBookJapan (イーブックイニシアティブジャパン)	3.1% (147)
6位	Reader (3Gモデル含む、ソニー)	3.3% (157)	Reader Store (ソニー)	2.5% (117)
7位	AQUOS PAD SHT21 (シャープ)	1.7% (82)	TSUTAYA.com eBooks (TSUTAYA.com)	2.2% (102)
8位	iPhone (Apple)	1.4% (64)	BookLive! (BookLive!)	2.1% (99)
9位	BookLive! Reader Lideo (BookLive!)	1.0% (46)	kobo イーブックストア (楽天)	1.8% (87)
10位	kobo glo (楽天)	0.8% (36)	GALAPAGOS STORE (シャープ)	1.5% (71)

ITmedia eBook USER 電子書籍リーダー／電子書店に関する調査 (N=4737・2012年11月)



ITmedia Inc.

平成25年3月期 第3四半期累計(4～12月) 業績概要

平成 25 年 1 月 30 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

○第3四半期累計で黒字

○売上は前年比+1.1%の増収

○事務所移転により固定費を削減したが、
大型案件の受託で一時的にコスト増

	実績	前期比
売上高	2,131百万円	+1.1%
営業利益	70百万円	△18.0%
経常利益	74百万円	△22.7%
当期純利益	26百万円	△38.4%

○主な要因

売上面

- ・ 主要3分野のうち、2分野で前年比増収
 - IT分野 前年比+11.1%
 - エレクトロニクス分野 同+20.6%
 - コンシューマー分野 同△12.8%(△0.2%※)
- ・ ターゲティング型が成長継続し 前年比+9.9%
- ・ タイアップ型商品売上も前年比+5.4%
 - タイアップ売上が大型受注により一時的に増加

コスト面ほか

- ・ 事務所移転により固定費削減
 - 移転に伴う旧事務所の減価償却費が増加したものの、賃料削減効果によりコスト減
- ・ 大型のタイアップ案件の受託により、一時的なコスト増

平成25年3月期 第3四半期累計(4～12月)連結業績

(百万円)

	前期(4～12月)		当期(4～12月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	2,108	100.0%	2,131	100.0%	+1.1%
売上原価	855	40.6%	931	43.7%	+8.8%
売上総利益	1,252	59.4%	1,200	56.3%	△4.2%
営業利益	86	4.1%	70	3.3%	△18.0%
経常利益	96	4.6%	74	3.5%	△22.7%
当期純利益	42	2.0%	26	1.2%	△38.4%
包括利益	40	1.9%	26	1.3%	△34.4%

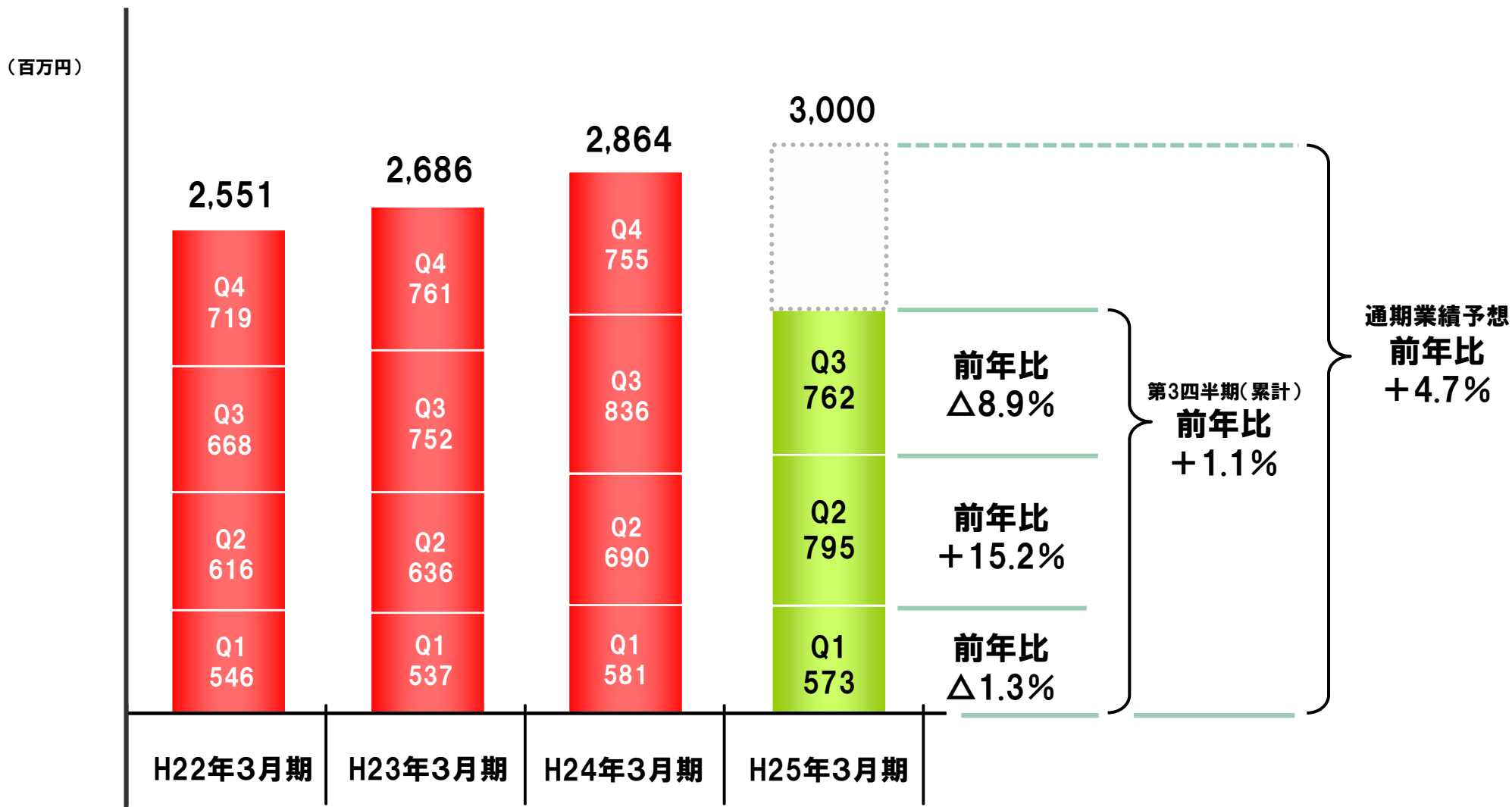
平成25年3月期 第3四半期累計(4~12月)事業動向ハイライト ITmedia Inc.

(単位:百万円)

事業動向

メディア分野	売上(前年同期比)	営業利益(前年同期差異)
	売上、利益動向	
IT分野	1,286(+11.1%)	189(▲17)
顧客の広告出稿意欲回復、ターゲティング型商品の売上成長により増収したものの、一時的な受託売上の原価高により減益		
エレクトロニクス分野	196(+20.6%)	▲8(+27)
前期に譲り受けた「EDN Japan」の統合 およびメディア力の伸長により大幅増収し、賃料削減等によるコスト削減により損失改善		
コンシューマー分野	607(▲12.8%)	73(+6)
前期に一部事業の譲渡等を行い、前年比で減収はしたものの、不採算事業のコストの削減により増益		
その他分野 (スマートメディアなど投資分野)	40(▲55.4%)	▲183(▲31)
スマートメディアやエネルギー分野などへの投資を拡大		

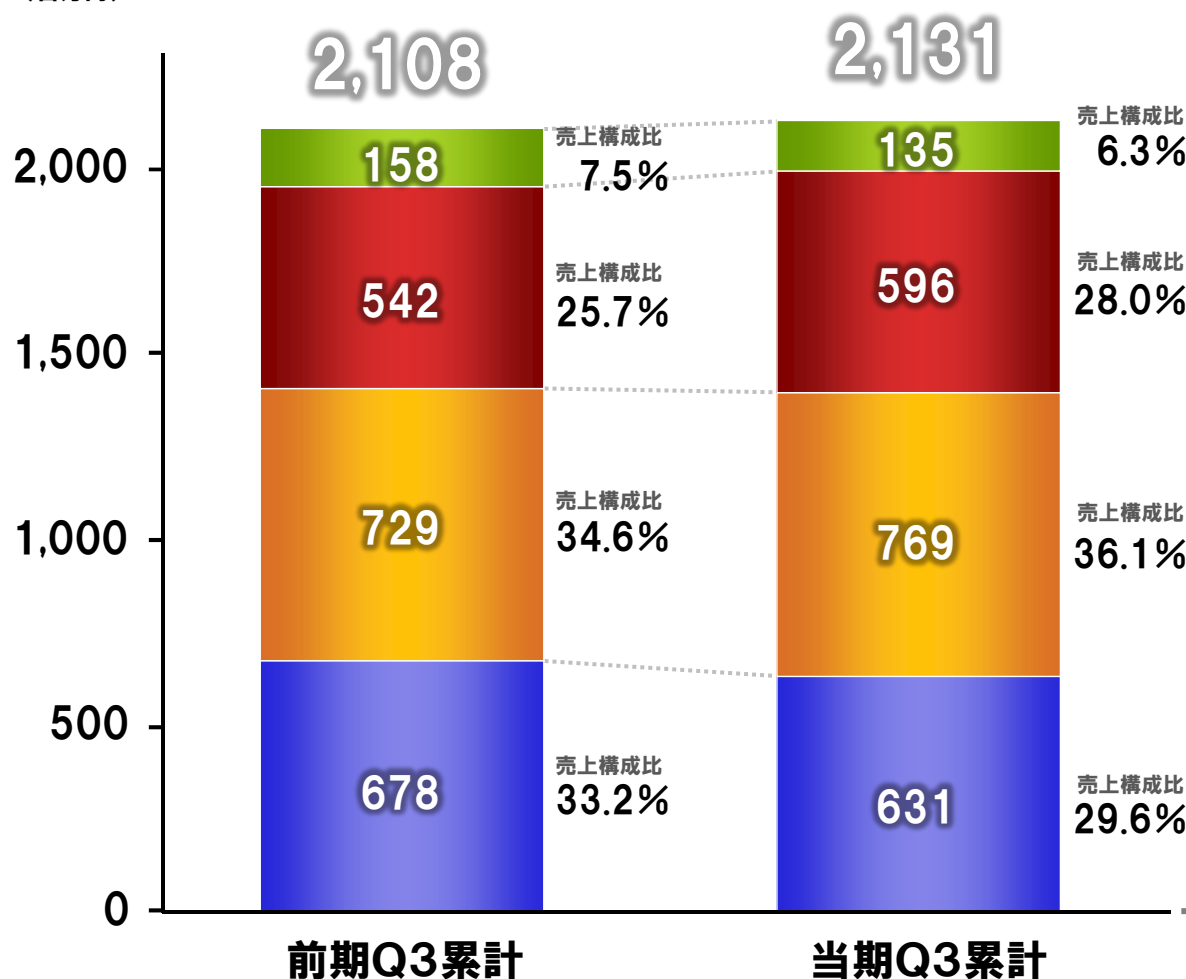
売上高の推移(連結)



商品タイプ別・売上構成比率(連結・前年同期比)

- サービス/その他売上
- ターゲティング型売上
- タイアップ型売上
- ディスプレイ型売上

(百万円)



商品区分

サービス/その他
(前年同期比▲14.6%)

※サービス/その他の売上には、主にコンテンツ二次使用料、ECの売が含まれます。

ターゲティング型
(前年同期比+9.9%)

※ターゲティング型の売上には、主に「TechTarget」、バーチャルイベント、「ターゲットINDEX」、「フレッシュリード」の売が含まれます。

タイアップ型
(前年同期比+5.4%)

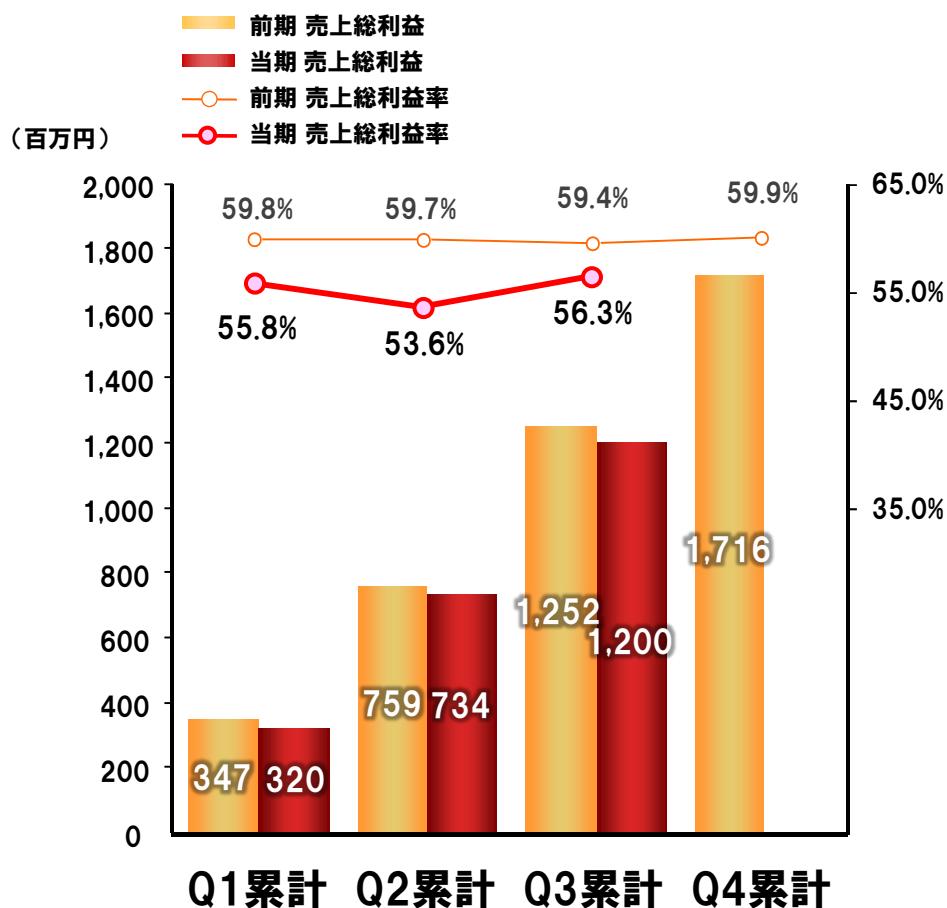
※タイアップ型の売上には、主に記事企画、フィジカルイベント、調査の売が含まれます。

ディスプレイ型
(前年同期比▲7.0%)

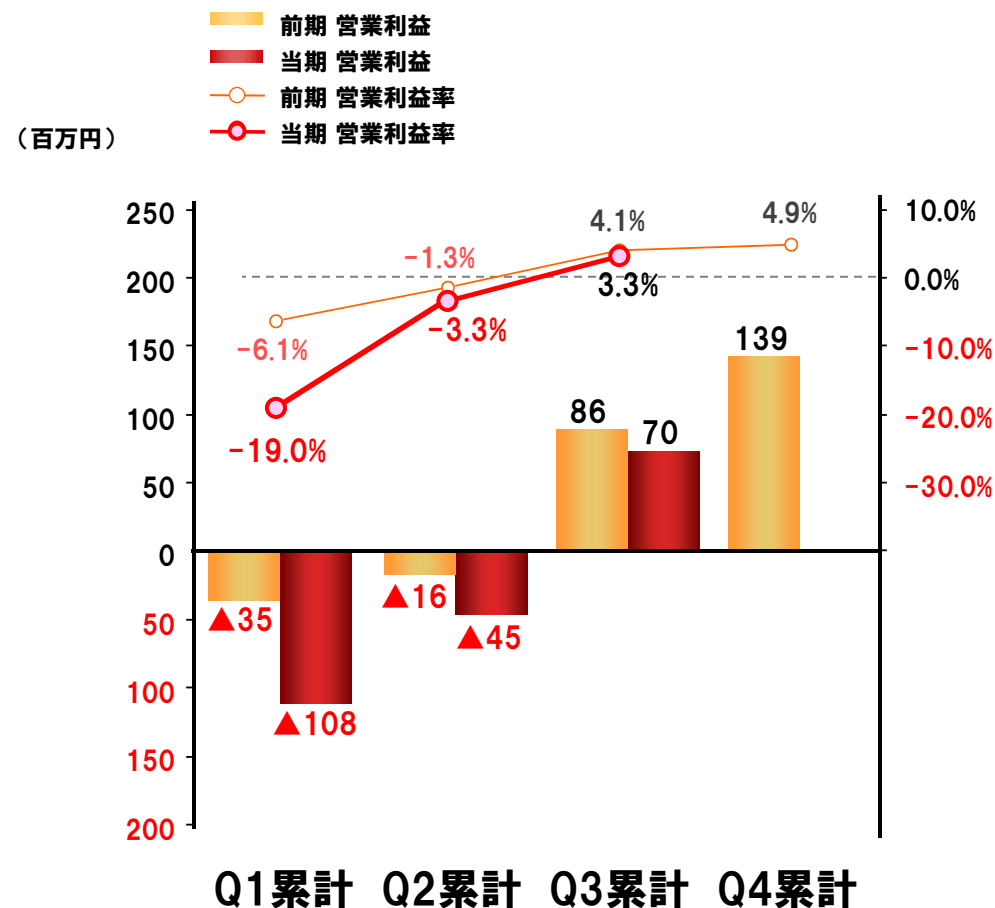
※ディスプレイ型の売上には、主にバナー広告、メール広告、アフィリエイト広告の売が含まれます。

売上総利益・営業利益の推移(連結)

売上総利益・売上総利益率の推移



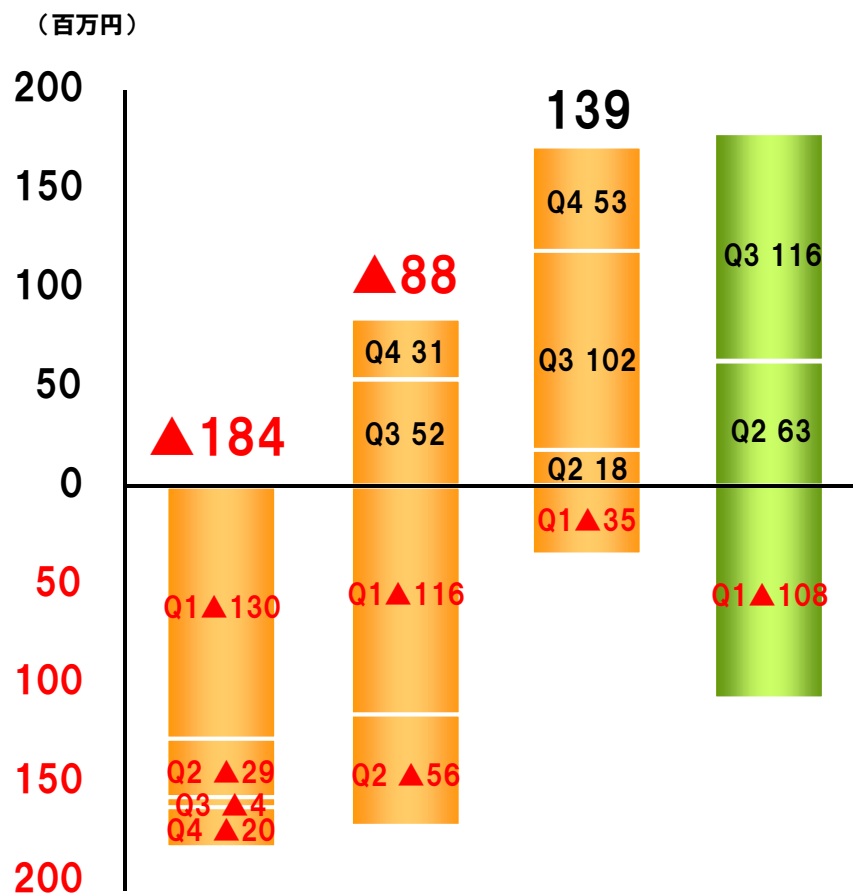
営業利益・営業利益率の推移



営業利益・経常利益の推移(連結)

第3四半期累計 営業利益 70百万円

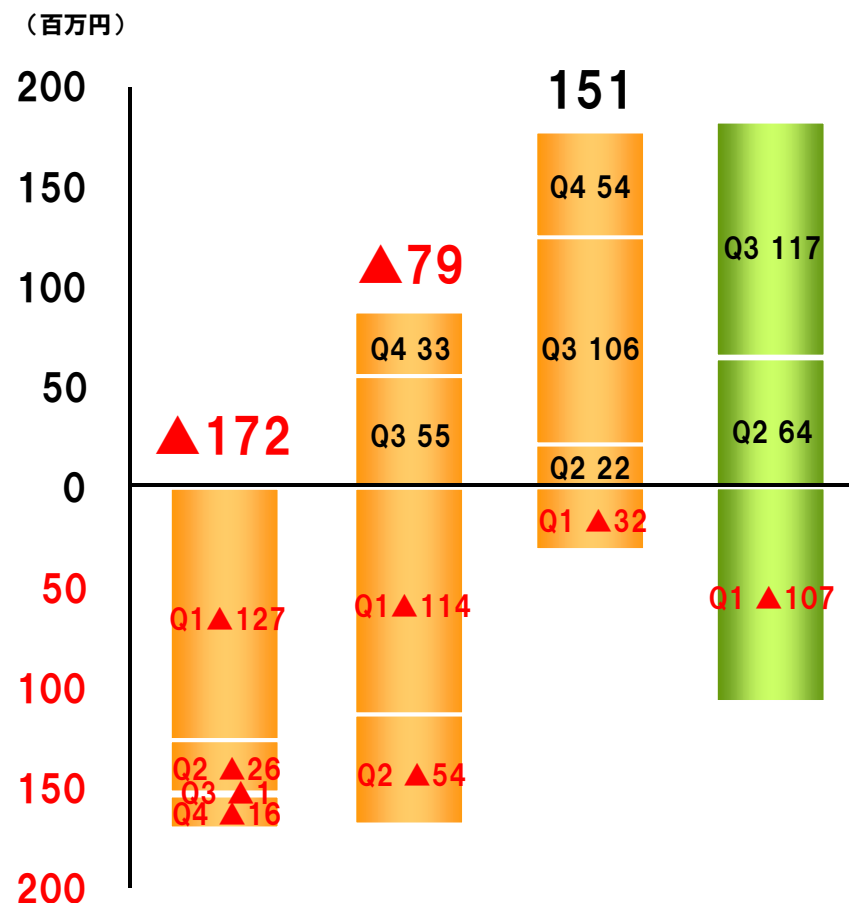
前年比 $\Delta 18.0\%$ ($\Delta 15$ 百万円)



H22年3月期 H23年3月期 H24年3月期 H25年3月期

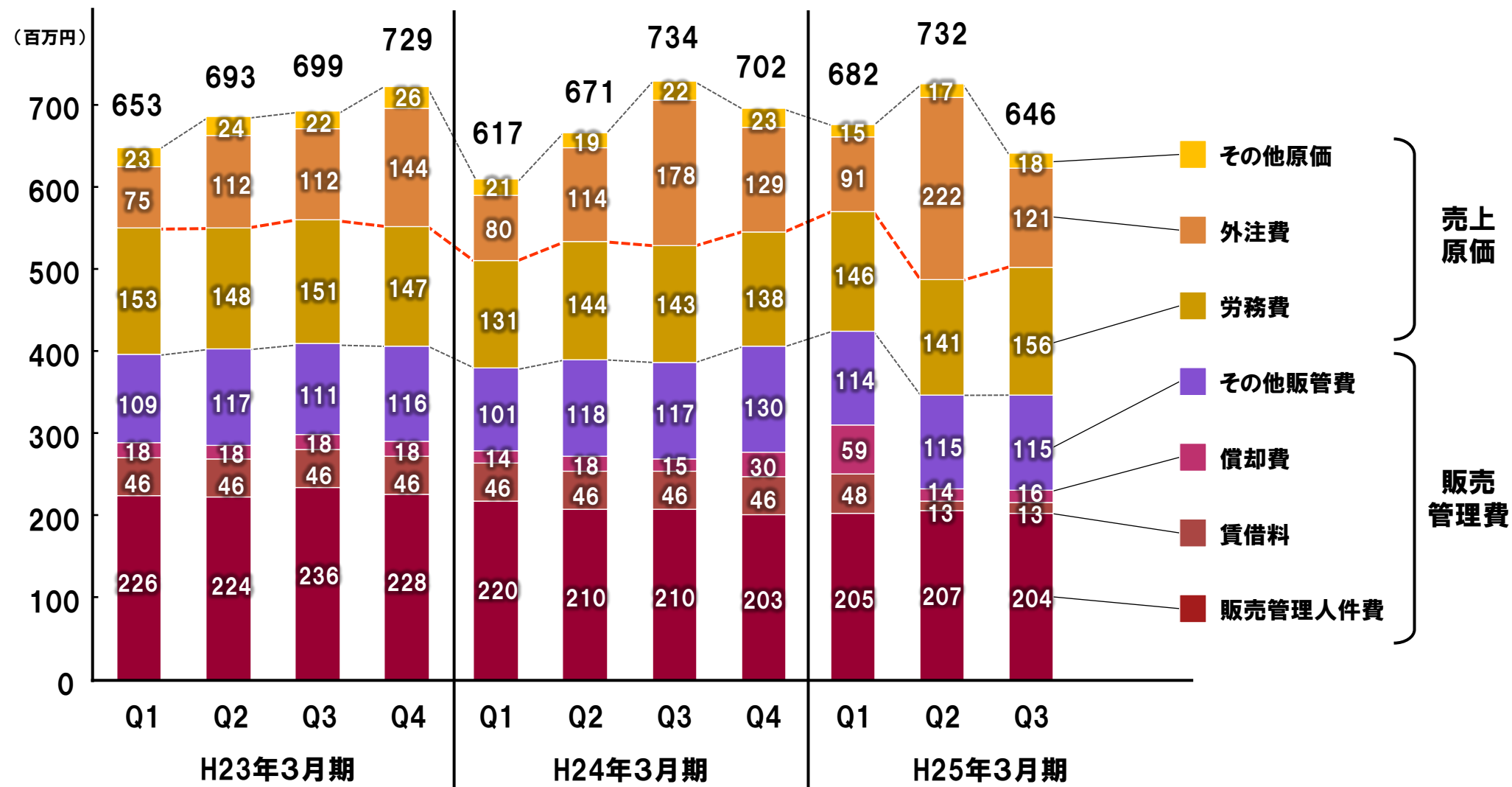
第3四半期累計 経常利益 74百万円

前年比 $\Delta 22.7\%$ ($\Delta 21$ 百万円)

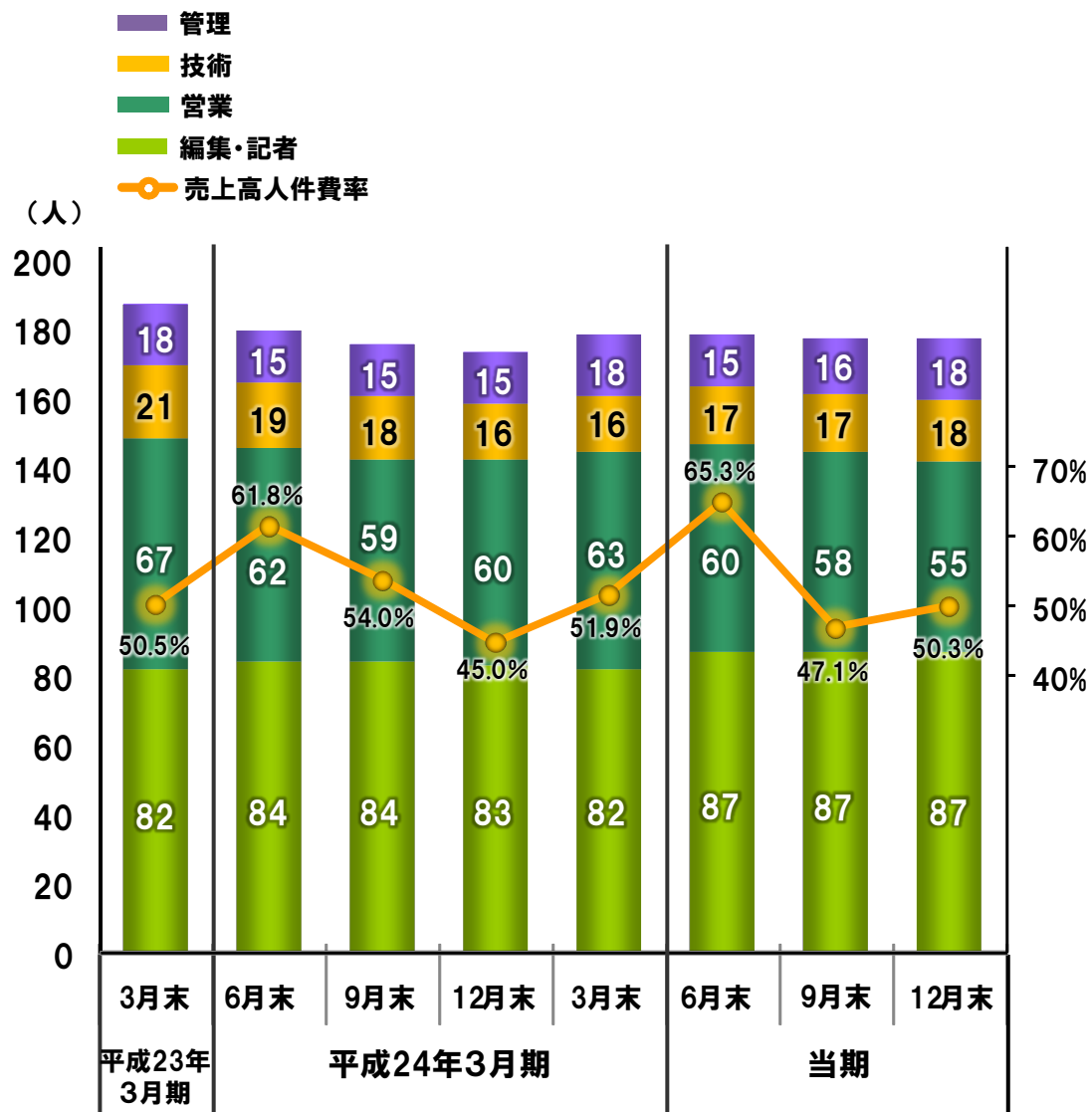


H22年3月期 H23年3月期 H24年3月期 H25年3月期

売上原価、販管費の推移(連結・四半期推移)

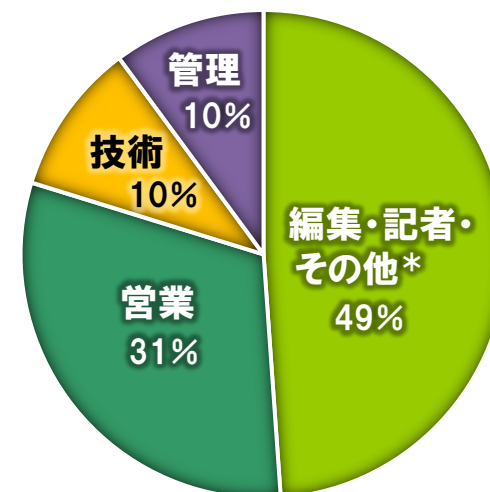


従業員数の推移



	人数	構成比	前年同期比 増減率
編集・記者・その他*	87	49%	+4.8%
営業	55	31%	▲8.3%
技術	18	10%	+12.5%
管理	18	10%	+20.0%
合計	178	100%	+2.3%

*デザイン、マーケティング要員を含みます。

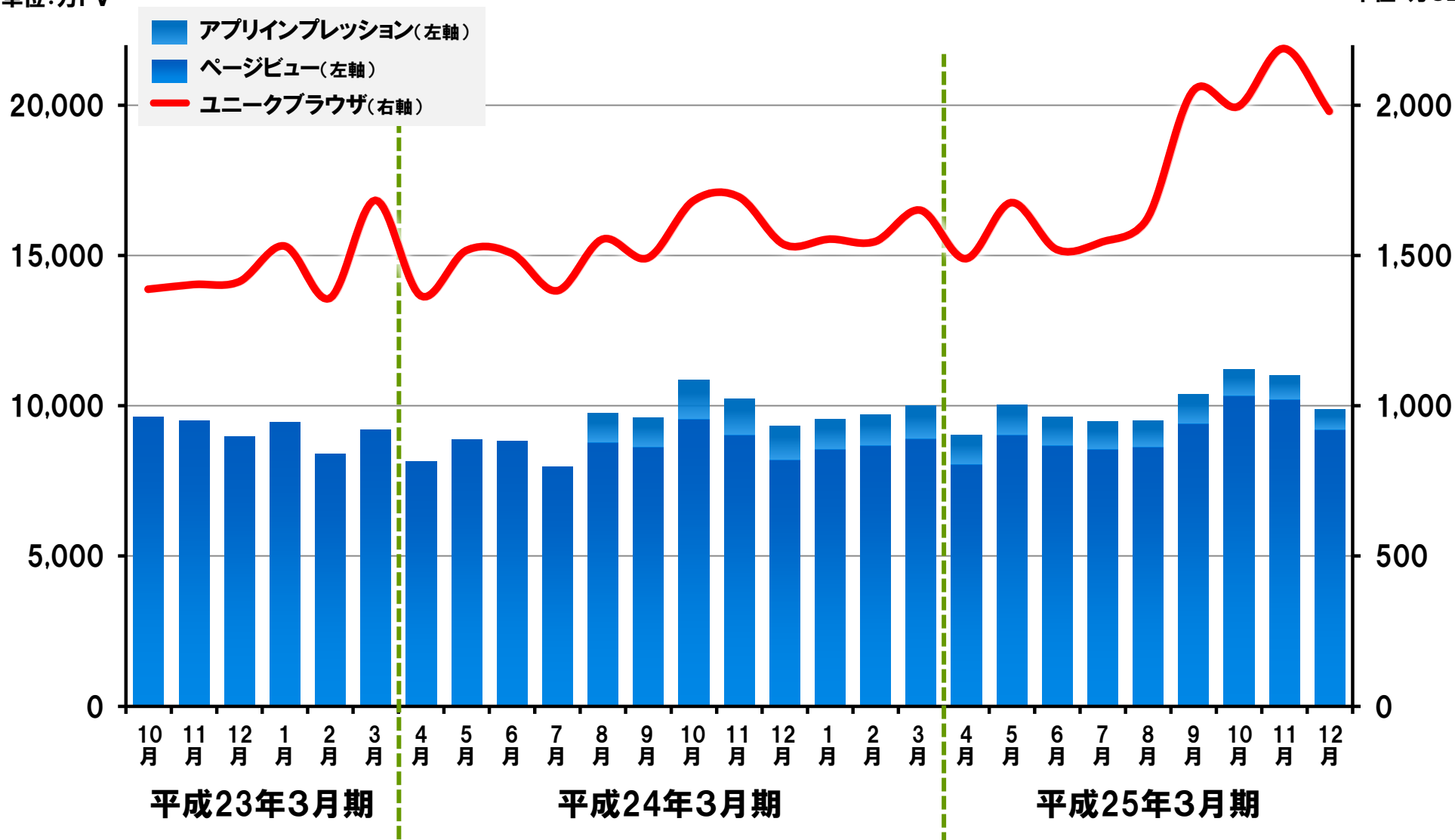


注: 売上高人件費率 = $\frac{【販管費】人件費 + 【原価】労務費}{売上高} \times 100$

運営するメディアの規模

単位:万PV

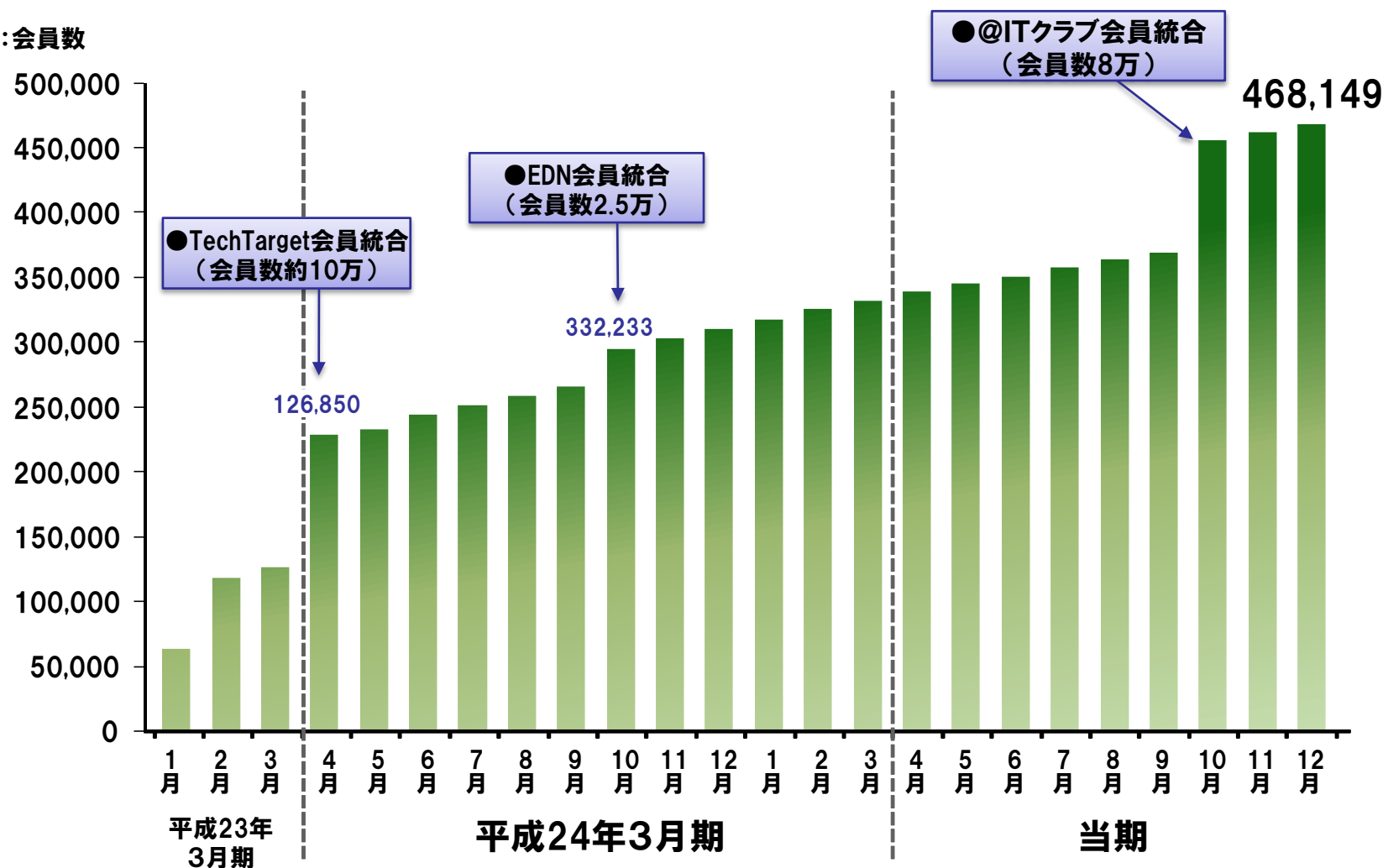
単位:万UB



※当社が提供しているスマートデバイス向けメディアアプリの広告枠インプレッション数を平成24年3月期8月より総ページビュー数に加算しています。
 ※当期9月より、UB数の測定をより正確に行うため、計測方法の変更を行っております。

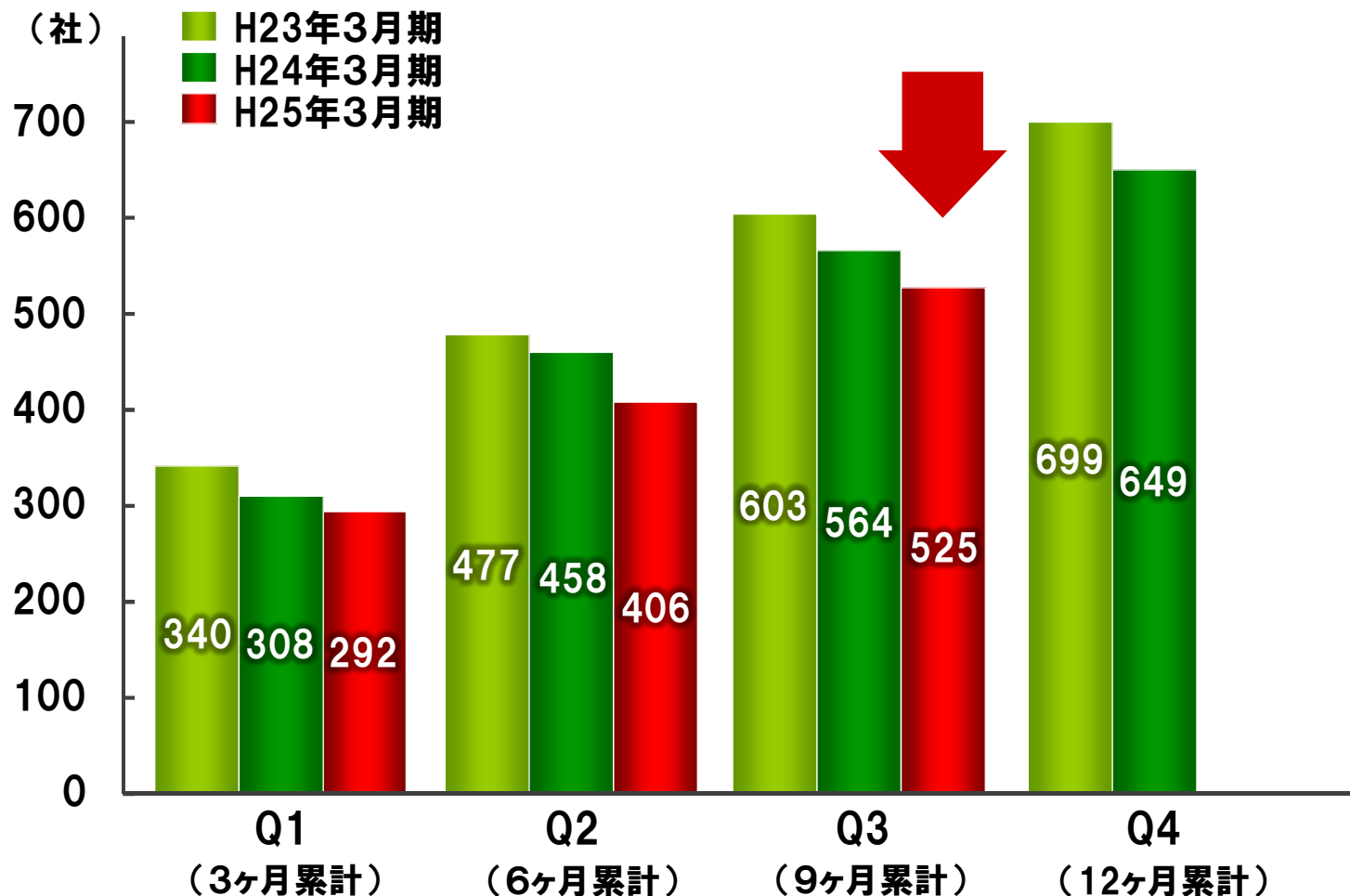
アイティメディアID延べ会員数推移

単位: 会員数



アイティメディアIDとは、当社が提供する会員登録制の各種サービスやコンテンツを利用するための当社の共通IDサービスです。「PDF出力対応プリント」や「記事アラート」、各種メールマガジンなど、さまざまなサービスが1つのアカウントで利用できます。

当四半期の前年同期比 $\Delta 6.9\%$ (39社減)



要約: キャッシュ・フロー計算書

単位: 百万円

	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	41	▲9
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲98	▲229
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲0	▲1
現金及び現金同等物の増減額	▲57	▲240
現金及び現金同等物の期首残高	1,480	1,683
現金及び現金同等物の期末残高	1,422	1,442

システム投資
移転に伴う建物造作
差入保証金の返還
余裕資金の運用

△103百万円
△66百万円
+110百万円
△170百万円

要約:貸借対照表

単位:百万円

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成24年12月31日)	増減額
流動資産合計	2,868	2,695	-173
現金及び預金	1,383	1,342	-40
受取手形及び売掛金	465	485	+19
有価証券	829	699	-129
その他	189	162	-26
固定資産合計	1,239	1,232	-6
有形固定資産	79	121	+41
無形固定資産	205	223	+18
投資その他の資産	955	888	-67
資産合計	4,108	3,928	-180
流動負債合計	442	223	-218
支払手形及び買掛金	51	40	-10
未払法人税等	9	4	-5
賞与引当金	127	51	-75
その他	255	127	-127
固定負債合計	24	30	+6
負債合計	467	254	-212
株主資本合計	3,611	3,638	+27
資本金	1,621	1,622	0
資本剰余金	1,665	1,666	0
利益剰余金	368	394	+26
自己株式	-44	-44	0
その他包括利益累計額	0	0	0
新株予約権	30	34	+4
純資産合計	3,641	3,673	+31
負債純資産合計	4,108	3,928	-180

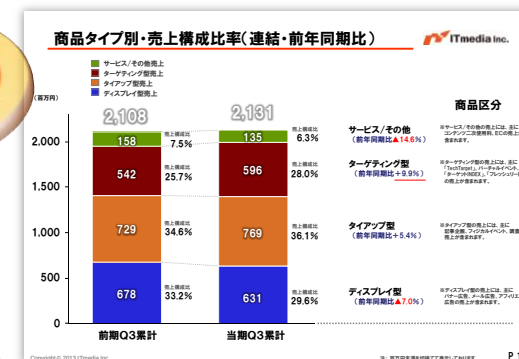
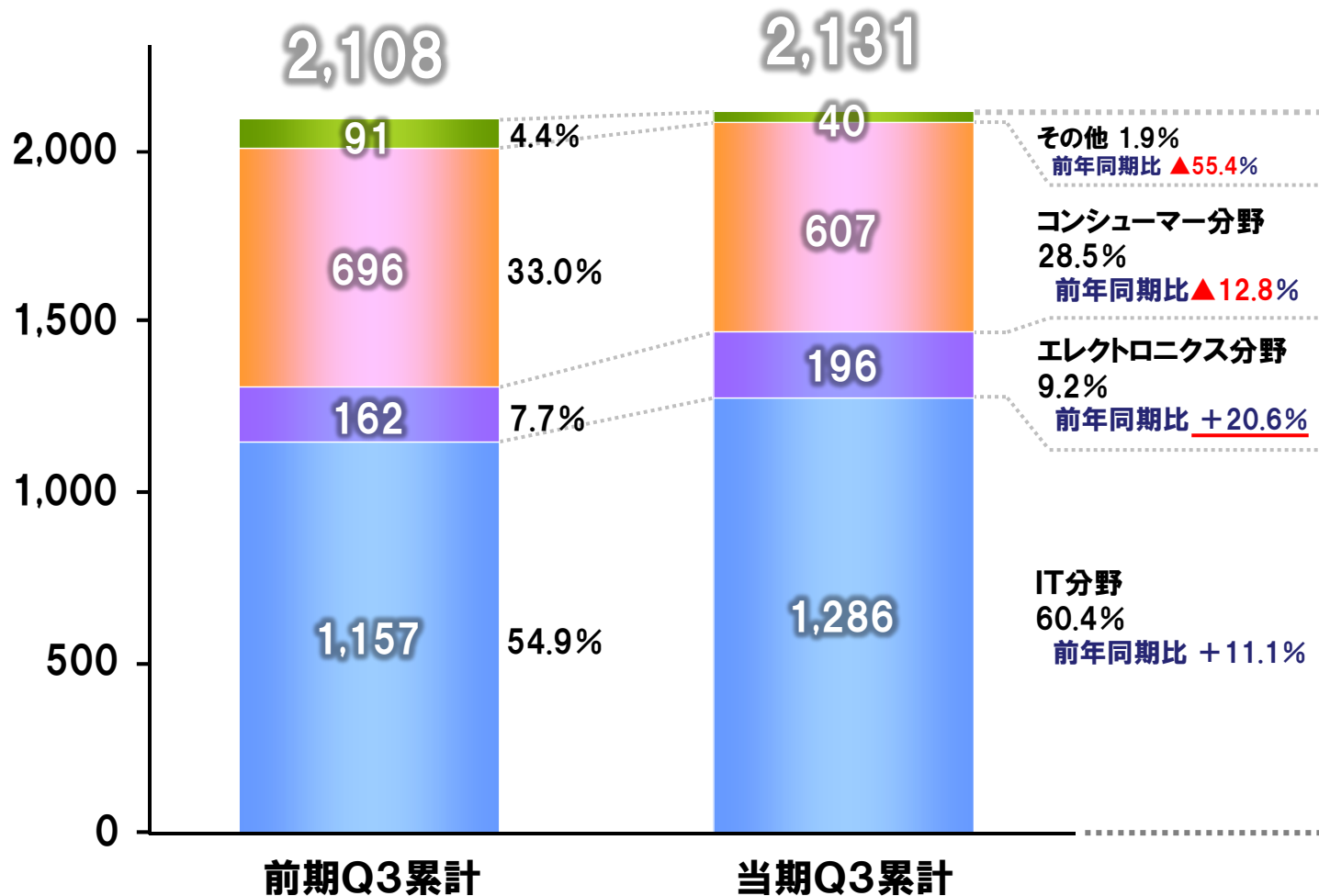
セグメントおよびメディア分野

セグメント	メディア分野	主要なメディア・サービス	
メディア事業	IT分野	IT技術者向け専門情報	@IT、@IT自分戦略研究所 ほか
		IT業界関連ニュース	ITmedia ニュース
		ビジネス視点のIT専門情報	ITmedia エンタープライズ
		ビジネスリーダーの会員性コミュニティ	ITmedia エグゼクティブ
		会員向けIT製品/サービス購買支援	TechTarget ジャパン ほか
	エレクトロニクス分野	製造業技術者/管理者向け専門情報	MONOist、EE Times Japan、EDN
	コンシューマー分野	ビジネスパーソン向け情報	Business Media 誠、誠 Biz.ID ほか
		デジタル関連機器情報	ITmedia PCUSER、ITmedia Mobile ほか
		インターネット カルチャー情報	ねとらぼ、ITmediaガジェット、ライブガイド
	その他	スマートデバイス向け新規メディア	ONETOPI ほか
		CGM(コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア)	zenback キーワーズ on ITmedia
		バーチャルイベント展開	バーチャルイベント、ウェブキャスト
		企業向け節電・蓄電・発電情報サイト	スマートジャパン

分野別・売上構成比率(連結・前年同期比)

- その他
- コンシューマー分野
- エレクトロニクス分野
- IT分野

(百万円)



メディア事業
前年同期比 +1.1%

◇ 平成25年3月期 第3四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比で減収増益
 - 売上は前年同四半期比5%減（前期はスポットで大型案件あり）
 - 原価、販管費(賃料)減により、営業利益は前年同四半期比26%増
- ・ ターゲティング型商品の成長が持続
 - 「TechTarget」売上:前年同期比44%成長
 - 「TechTarget」会員数:当四半期で1.2万人増
- ・ メディア強化の施策
 - スマホ向け専用ニュースメディア「ITmedia News スマート」開設
 - 「TechTarget」「ITmedia マーケティング」「@IT」のスマートフォン対応

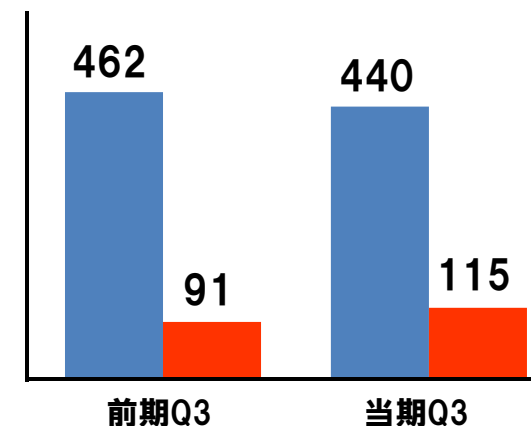
◇ 平成25年3月期 第4四半期以降の施策

- ・ 通期での増収増益を目指す
 - 国内IT投資は現在の水準を維持すると予測
 - 好調な「TechTarget」を引き続き強化し、増収増益を図る
- ・ 商品強化の施策
 - 「TechTarget」新商品の開発 およびリリースを加速
 - スマートフォン向け広告商品の販売強化
- ・ メディア強化の施策
 - IT関連のイベント / セミナー情報メディアをスマートフォン対応

H25/3期 第3四半期会計期間(10~12月)

(百万円)

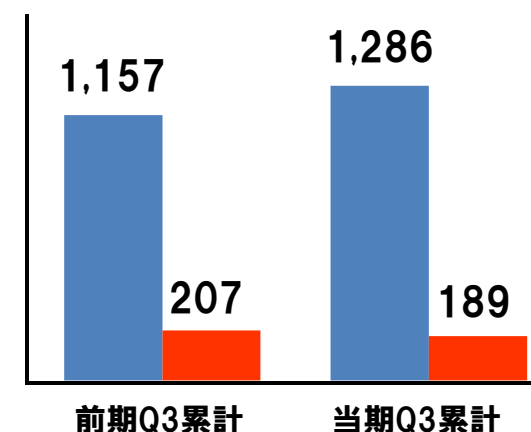
■ 売上 ■ 営業利益



H25/3期 第3四半期累計期間(4~12月)

(百万円)

■ 売上 ■ 営業利益



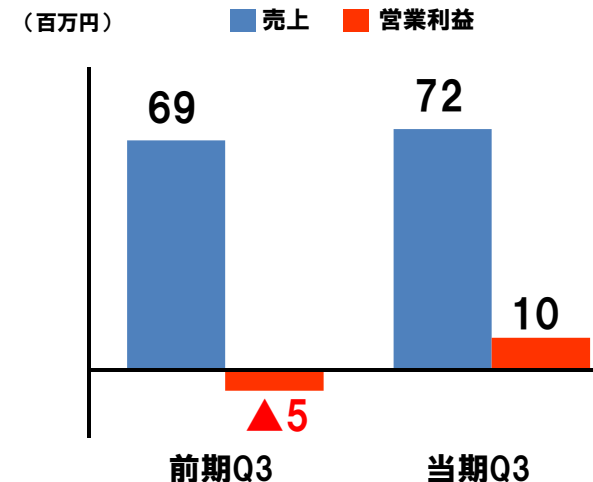
◇ 平成25年3月期 第3四半期の事業動向

- ・ 四半期ベースで初の営業黒字化
 - － 一部の大手顧客からの売上が減るも、新規顧客の拡大で増収
 - － 利益率の高い商品の売上が増加
- ・ ディ스플레이型商品の売上が好調
 - － ディ스플레이型商品売上が前年同四半期比で約1.4倍
 - － 見込み顧客リストを提供するターゲティング型商品も好調
- ・ メディア力の順調な拡大
 - － PVは前年同四半期比で1.2倍
 - － 登録会員7.7万人

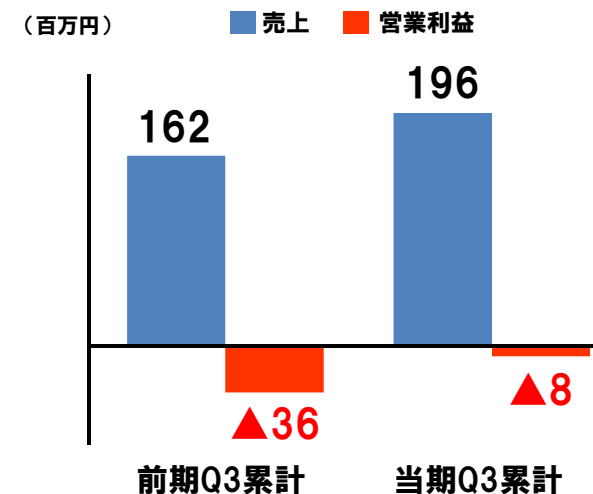
◇ 平成25年3月期 第4四半期以降の施策

- ・ 営業利益の増加に向けた売上拡大
 - － 円高是正による製造業の業績回復を背景に広告出稿の増加を期待
 - － メディア領域の拡大に合わせて新分野の顧客を開拓
- ・ 商品強化の施策
 - － ターゲティング型商品の提案を引き続き拡大
 - － 分野別のセミナー / バーチャルイベントを展開
- ・ メディア強化の施策
 - － 新分野の開発（ファクトリーオートメーションなど）
 - － スマートデバイス向けのサービスを開発

H25/3期 第3四半期会計期間(10～12月)



H25/3期 第3四半期累計期間(4～12月)



◇ 平成25年3月期 第3四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比で減収減益
 - － PC分野が不調
 - － BARKS譲渡により減収
- ・ 商品別の状況
 - － タイアップ広告が不調
 - － ビジネス分野大手顧客のディスプレイ広告が伸びず
- ・ メディア強化の施策
 - － ネット上の旬の情報を提供する「ねとらぼ」のPVが大きく成長
 - － Windows 8やタブレット特集ページが好評

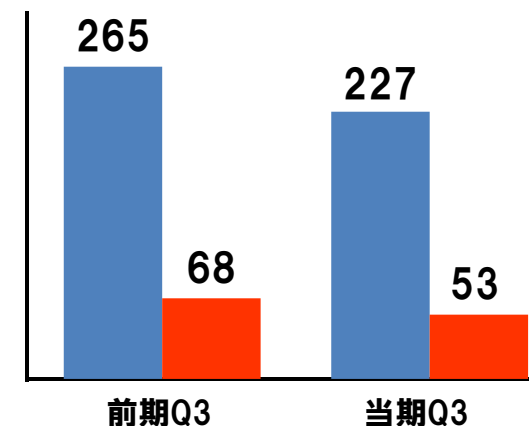
◇ 平成25年3月期 第4四半期以降の施策

- ・ 利益重視の事業展開
 - － コスト管理を徹底し利益率の向上を目指す
 - － ビジネス / その他分野の営業を強化
- ・ 商品強化の施策
 - － スマートフォン向けのタイアップ広告商品をリリース
- ・ メディア強化の施策
 - － スマートフォン向けのレビュー情報を強化

H25/3期 第3四半期会計期間(10～12月)

(百万円)

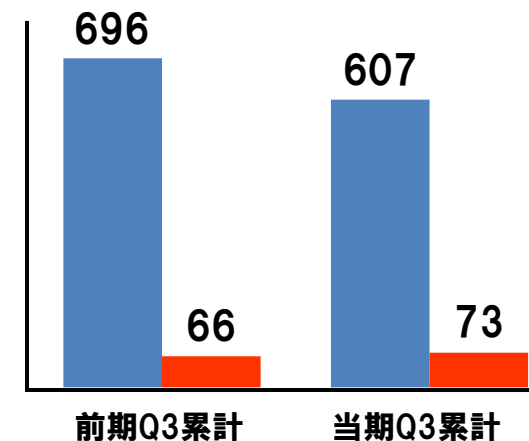
■ 売上 ■ 営業利益



H25/3期 第3四半期累計期間(4～12月)

(百万円)

■ 売上 ■ 営業利益



その他:新事業・新分野の取り組み

● 平成25年3月期 第3四半期の取り組み

- ・ スマートメディア関連売上が前年同四半期比1.7倍に増加
- ・ テーマ別情報共有サービス「ONETOPI」を公開
- ・ 通勤中に読むスマートフォン専用のニュースサイト「ITmedia News スマート」を開始
- ・ 人材分野でのバーチャルイベント案件が増加
- ・ iPad上でのバーチャルイベント案件を獲得



● 平成25年3月期 第4四半期以降の取り組み

- ・ iOS向けITニュースリーダーアプリ「ITmedia」バージョンアップ
- ・ 「ONETOPI」のiOS / Android向けアプリ公開
- ・ バーチャルイベント「モノづくりEXPO2013」来年2月に開催 スマートジャパンも参加





ITmedia Inc.

平成25年3月期 経営方針 および業績予想

平成 25 年 1 月 30 日

アイティメディア株式会社

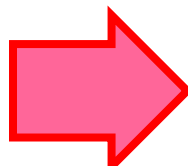
証券コード: 2148 東証マザーズ

- **前期黒字から更なる高収益体質を確立**

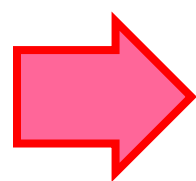
- IT需要の拡大を着実に捉え、顧客のマーケティング活動を支援
- 7月にオフィス移転し賃料を削減

- **継続的な成長力の獲得、事業規模の拡大**

- 新分野への取組みや新商品の開発を加速
- スマートメディア ビジョンの実現に向け、リソース投入を継続

 **期初の方針から変更なく計画を遂行**

IT分野	エレクトロニクス分野	コンシューマー分野
・ IT市場は今後数年間市場拡大を期待できる状況 ・ 顧客ニーズの高い、ターゲット型商品を改善、更に新商品を開発し、競争力を強化 ・ 中堅以下の顧客開拓に注力するため、専門部署を設置	・ 製造業はタイの洪水による減産から回復、広告宣伝活動も活発化すると予想 ・ メディア力が順調に拡大しており、当期は最新自動車の技術情報やスマートグリッドなどのテーマも追加 ・ 前期に続き増収するとともに、黒字転換する計画	・ スマートフォンおよび高速モバイルブロードバンド通信などの市場は、引き続き好調 ・ 国内大手家電メーカーの業績不振により、一部の製品では、今後の広告宣伝活動が不透明な状況 ・ コストを抑制しつつ、利益重視の事業運営を実施



市場環境は期初予想よりやや厳しいものの、コスト削減効果も実現し、10～12月は前年比で増益

当期業績予想

単位:百万円

〔連結〕通期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想	3,000	180	180	100
前年実績	2,864	139	151	174
前年との差異	+135(+4.7%)	+40(+29.2%)	+28(+19.0%)	▲74

- ・売上は前期をやや上回って着地すると予想
- ・固定費削減を目的とした事務所移転を7月に実施し、移転関連コストは計上
- ・第3四半期累計は前年比減益となったが、コスト削減効果で通期は営業増益の計画

※：上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

①スマートメディア ビジョンの推進

- スマートデバイスに最適化したメディア群を開発
- スマートメディアにおけるビジネスの確立

②メディア・テクノロジー革新

- ターゲティング型商品の高付加価値化
- バーチャルイベント／ソーシャル ネットワークとの連携強化

③メディア領域(ドメイン)拡大

- 「IT」「コンシューマー」「エレクトロニクス」に次ぐ、
新たなメディア領域への進出



ITmedia Inc.

ご参考資料：アイティメディアとは ビジネスモデル及び会社概要

平成25 年 1 月 30 日

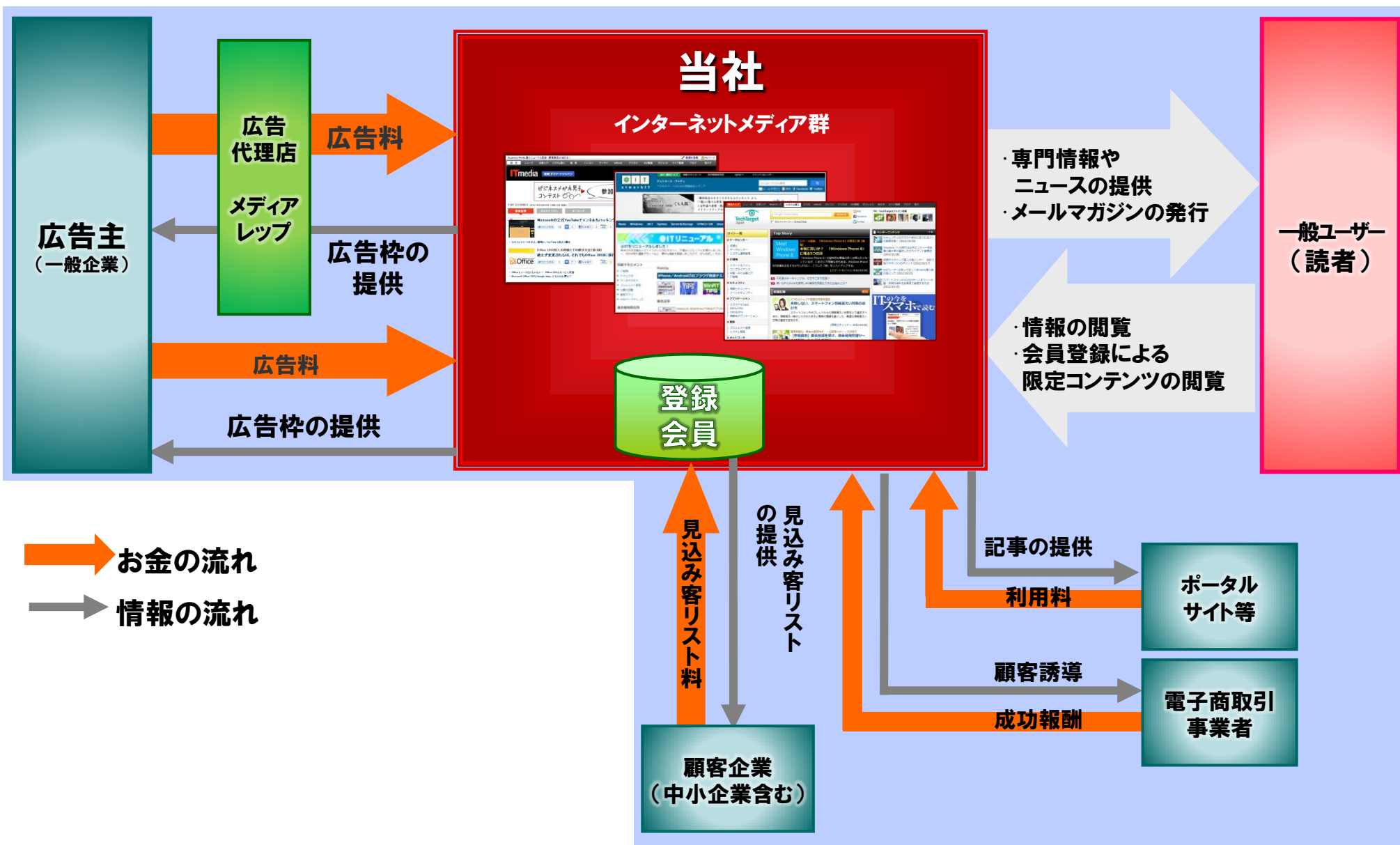
アイティメディア株式会社

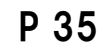
証券コード:2148 東証マザーズ

メディアの革新を通じて 情報革命を実現し、社会に貢献する

- ✓ 専門性・信頼性の高い情報選択により、知恵と知識の向上、情報格差の解消に貢献します。
- ✓ テクノロジーの進化と共にメディア事業を革新し続けます。
- ✓ 社会的知識基盤としての情報コミュニティを提供します。

当社のビジネスモデル





設立年月日	1999年12月
資本金	16億22百万円（平成24年12月31日現在）
代表者	代表取締役社長 大槻 利樹
所在地	東京都港区赤坂8-1-22 赤坂王子ビル
事業内容	インターネット専業メディアの開発と運営
従業員数	178名（平成24年12月31日現在）
主要株主	ソフトバンク メディア マーケティング ホールディングス（株） ヤフー（株） 他



IT, on the road.



アイティメディア株式会社

東京都港区赤坂8-1-22 赤坂王子ビル

TEL.03-6824-9393

証券コード:2148 東証マザーズ